



わたしと憲法 第17話

どんな社会を 次世代に 残すのか

西区東支部
理事
橋本 保行



私たちの宝である「日本国憲法」がいま脅かされています。私は医療生協の一員として、「いのち」と「暮らし」そして「平和」を守るために、大切な憲法を学び活かして、これからの活動に参加していきたいと考えています。

「海外で戦争する国」になれば、「戦争に行けと言わなければならなくなる。」ある小学校の先生の話です。

わが国が、70年間一度も戦争しなくてよかったのは、「平和憲法」があったからです。ところが「武器」・「弾薬」を持って世界中何処でも行ける、そんな国になってしまいそうです。

私たちの子供や孫が、戦争に行くと思うだけで心が痛みます。人と人が殺しあう、そんな日本に逆戻りは絶対にさせたくありません。

